

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和6年7月1日(2024.7.1)

【公開番号】特開2024-3828(P2024-3828A)
 【公開日】令和6年1月16日(2024.1.16)
 【年通号数】公開公報(特許)2024-008
 【出願番号】特願2022-103120(P2022-103120)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【FI】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 3 A

【手続補正書】

【提出日】令和6年6月21日(2024.6.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

抽選の結果に基づいて特別遊技状態を発生させることを可能とする遊技機であって、
遊技の進行を制御するプログラムが記憶された領域の外部の領域に記憶された領域外プログラムを有し、

入賞したことに基づいて賞媒体を付与する賞媒体付与手段と、

前記領域外プログラムにより、遊技に消費された遊技媒体数及び付与される前記賞媒体の数にもとづいて差分を算出し、算出された差分にもとづいて遊技の進行を停止するための設定を実行する遊技停止手段と、

30

前記遊技停止手段により、遊技の進行が停止された場合に当該遊技の進行の停止を解除する遊技停止解除手段と、

前記遊技停止解除手段を実行するために操作される操作手段と、

所定の情報を表示可能な表示手段を制御する表示制御手段と、

を備え、

前記遊技停止解除手段は、前記遊技停止手段により遊技の進行が停止状態にある間に、前記操作手段を操作することにより前記停止状態にある遊技の状態を再開可能とするとともに、前記差分を初期化し、

前記表示制御手段は、前記遊技停止手段により遊技の進行が停止されたときの停止表示態様と、遊技の進行が停止される前の通常表示態様とで前記表示手段を制御可能とし、

40

前記表示手段は、少なくとも前記遊技停止解除手段により遊技の停止状態が解除されるときに、前記通常表示態様と前記停止表示態様とのいずれとも異なる特別表示態様を表示可能とし、

前記特別表示態様は、所定の期間経過後に終了することを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

50

【補正の内容】

【0006】

抽選の結果に基づいて特別遊技状態を発生させることを可能とする遊技機であって、
遊技の進行を制御するプログラムが記憶された領域の外部の領域に記憶された領域外プ
ログラムを有し、

入賞したことに基づいて賞媒体を付与する賞媒体付与手段と、

前記領域外プログラムにより、遊技に消費された遊技媒体数及び付与される前記賞媒体
の数にもとづいて差分を算出し、算出された差分にもとづいて遊技の進行を停止するた
めの設定を実行する遊技停止手段と、

前記遊技停止手段により、遊技の進行が停止された場合に当該遊技の進行の停止を解除
する遊技停止解除手段と、 10

前記遊技停止解除手段を実行するために操作される操作手段と、

所定の情報を表示可能な表示手段を制御する表示制御手段と、

を備え、

前記遊技停止解除手段は、前記遊技停止手段により遊技の進行が停止状態にある間に、
前記操作手段を操作することにより前記停止状態にある遊技の状態を再開可能とする
とともに、前記差分を初期化し、

前記表示制御手段は、前記遊技停止手段により遊技の進行が停止されたときの停止表示
態様と、遊技の進行が停止される前の通常表示態様とで前記表示手段を制御可能とし、

前記表示手段は、少なくとも前記遊技停止解除手段により遊技の停止状態が解除される
ときに、前記通常表示態様と前記停止表示態様とのいずれとも異なる特別表示態様を表示
可能とし、 20

前記特別表示態様は、所定の期間経過後に終了する
ことを特徴とする遊技機。

30

40

50